

業種 医療・福祉

社会福祉法人**政典会**

〒899-4301 霧島市国分重久269-3

設立 1978年8月22日

資本金 —

従業員数 290名



**事業内容** 「感謝」を経営理念に、特別養護老人ホーム、

ショートステイ、デイサービス、ホームヘルパー、ケアプラン作成などの介護サービスを展開しています。今日の日本の礎となった高齢者を思い、万分の一でもご恩返しをと念じながら、同じ思いで汗を流す職員や、利用者の方々の幸福のために最善を尽くしています。ダイバーシティ&インクルージョンの時代

に合わせ、多様な価値観、働き方を実現するための研修、福利厚生、手当や人事異動制度があり、職員全員が働きやすい環境を作ることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるための行動計画も策定しています。現在は、高齢事業をメインに活動していますが、今後は「生きづらさ」を抱えている方の「困り事」を解消して共生できる社会を目指すための活動も行っています。

## ここは介護施設ではありません。

## 一人ひとりがご利用者さんを想う「第二の家」でした。

### 嘉祥園さんとは

政典会では在宅サービスや施設サービスなどの福祉サービスを行っています。その中のひとつの事業所である嘉祥園では40人の介護スタッフが日勤と夜勤の24時間体制で勤務。利用者にあわせた介護が充実しており、入浴では寝たまま・車椅子の方も入浴できる特殊浴、リフト浴など様々な入浴方法があるほか、食事では刻み食やムース食など調理方法を工夫したり、利用者が使いやすい軽い陶器やスプーンなどを利用しています。管理栄養士やホテル出身の調理師もあり、敬老の日には赤飯や薩摩揚げなどの特別な料理を作って、食事を楽しんでもらう工夫もされています。季節ごとに施設を飾り、一緒に歌を歌ったり、職員が楽器を演奏したりする誕生会や夏祭り、サツマイモの収穫祭などのイベントも開催。利用者の方に

は「来てよかった」、利用者の家族には「預けて良かった」と思ってもらえるように働くことを心がけているそうです。

### 若手職員の三浦さんに聞いてみた

現在26歳の三浦さんは介護職で嘉祥園新館のリーダーを務めています。高校生のときに嘉祥園での実習に参加。嘉祥園の和気あいあいとした良い雰囲気を感じ、人の役に立ちたいと思ったことがきっかけで2016年に入社したそうです。今は、利用者の方の食事や入浴、排泄などのサポートを担当しており、利用者の方が一番楽しみにしている食事では、喉に食べ物をひっかかないように、声をかけて飲



●政典会の食事は施設内で調理師が作っています。



●施設内の至る所に利用者を守る工夫があります。



●訪問した嘉祥園。実は令和天皇がご来園された歴史ある施設です。



み込みを確認することを意識しているそうです。また介護職として一番大切にしていることは、利用者の方に笑顔で接すること。利用者の方に安心して快適に過ごしてもらうために、明るい声で話すことを心がけているそうです。

### 働きやすい環境づくり

部長の松崎さんは「組織体制がトップダウン型からボトムアップ型に変わったことで、現場の声がより受け取りやすくなった」と語っています。部下が話しやすいだけでなく、上司も部下と話しやすいように年2回の面談を実施。その中で表情を見ながらの声掛けや職員の思いを聞き出すことを意識しているそうです。ホームページでは職員へのアンケート結果を公開していて、政典会で働く理由や福祉業界への思いが伝わってきました。職場内外の研修、福利厚生なども充実。介護職員の三浦さんは「研修で得た知識を現場で生かそうという気持ちになる」と語ってくれました。

### 現在の目標と今後の目標について

政典会は、職員全員が働きやすい環境を作るために、一般行動計画として3つの目標を掲げています。

【目標1】リーダー以上の職制に占める女性の割合について、40%以上を維持する。

【目標2】女性の育児休業取得率100%を維持し、男性の育児休業取得者を1名以上とする。

【目標3】平均勤続年数を、男女ともに、前年度以上にする。

全体の構想としては性別、年齢、国籍関係なく参加してもらうことで、多様な価値観、働き方を実現する行動計画となっています。特に【目標2】については、女性は100%（昨年）、男性は4名（昨年と今年）が育児休業を取得しており、周りの職員によるサポートや、育休後の受け入れも定着しているそうです。現在の主な事業は高齢者を対象としているが、今後は「生きづらさ」を抱えている方の「課題」を解消して共生できる社会を目指しています。2023年2月には放課後等デイサービス「ぐるぐる」を開設。障がいのある子どもへの支援も行っています。

### 全員に暖かい雰囲気がある場所

見学をする中で感じられたのは同僚同士が仲良く、役職に関係なく自分の意見を話すということでした。嘉祥園はリーダーが2人体制で構成されており、同僚間の相談ができるほか上司の主任がいるため連携してそれぞれの負担を減らすための工夫が見られました。また、嘉祥園の利用者が楽しんでもらえる工夫として月に1回はレクリエーションをしており、このような様々な工夫によって従業員と顧客の両方にリラックスした雰囲気を提供していました。



### 〈担当から学生へのコメント〉

政典会では、誰にも優しい職場づくりに努めると共に、利用者様とご家族、地域の皆様に信頼される福祉施設を目指しています。人生の大先輩方と接し、かつてのご活躍に思いを馳せつつ、これからの社会の一翼を担う若い皆様のご健闘を期待します。

法人本部 部長 松崎



### ～取材後の感想～



鹿児島大学  
ゆな

職員の方の明るく元気な声と温かい笑顔がとても印象的でした。職員の意見や意欲、個々の多様性を大切にする職場環境のもと、「利用者の笑顔」を一番に思う職員の方々の気持ちが伝わってきました。



鹿児島大学  
きょうぺい

職員の方々が入居者の方々と楽しそうに触れあっている姿がとても印象的でした。笑顔の絶えない職場であることが実感できました。



鹿児島大学  
ハン君

社員を本当に大切に、負担を軽減するために努力する会社だと感じました。